

人工関節置換術前、脊椎固定術前の皮膚消毒手順

(ヘキザック®水溶液1%消毒布20×30を用いた清拭手順)

【監修】
東京医科大学病院 整形外科
立岩 俊之

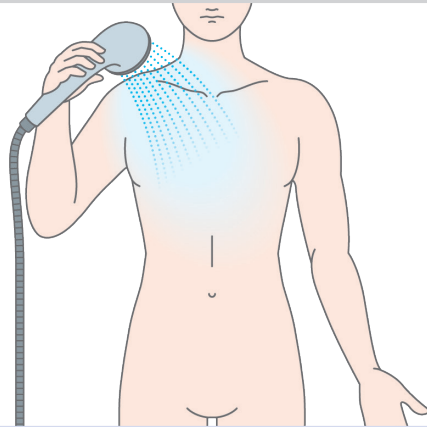
物品準備

- ヘキザック®水溶液1%消毒布20×30 6枚
- 未滅菌手袋 1組



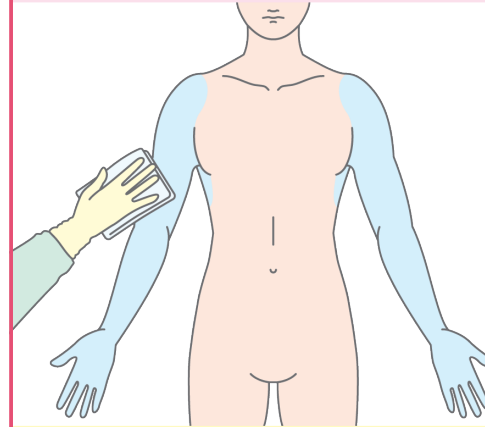
ヘキザック®水溶液1%消毒布20×30を6枚加温する(36℃付近になるよう調整)

予備洗い



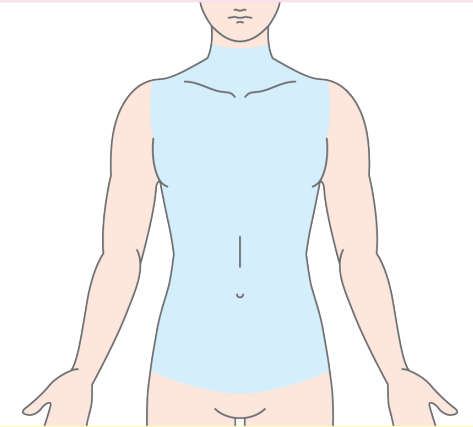
予備洗浄として、首から下を素洗いでする

1 両上肢 (消毒布1枚目)



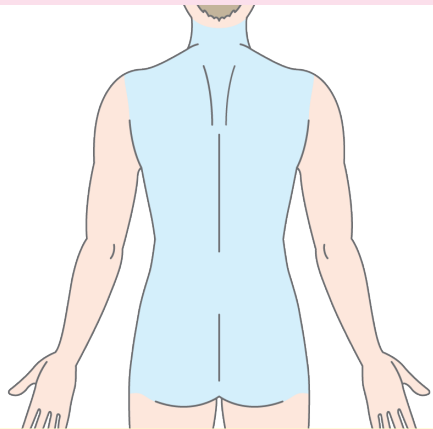
左右上肢をそれぞれ上部から手の先に向けて清拭する

2 上半身前面 (消毒布2枚目)



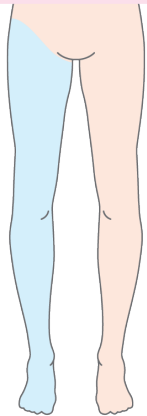
首より下方を清拭する

3 上半身背面 (消毒布3枚目)



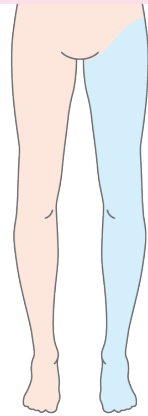
首より下方を清拭する

4 右下肢 (消毒布4枚目)



鼠径部から足先まで清拭する

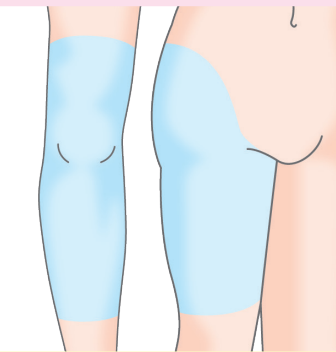
5 左下肢 (消毒布5枚目)



鼠径部から足先まで清拭する

人工関節置換術の場合

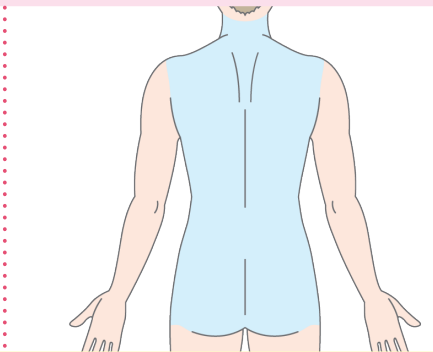
6 膝関節/股関節 (消毒布6枚目)



切開部(膝関節 or 股関節)周辺を中心に清拭する

脊椎固定術の場合

6 上半身背面 [前方進入の場合は前面] (消毒布6枚目)



切開部(頸椎部 or 胸椎部 or 腰椎部)に分けて手術部位に応じて清拭する

注1: 粘膜は避けて清拭する 注2: 熱傷を防ぐため、清拭する前に、消毒布の温度を確認する 注3: 消毒布の清拭面は適宜替える

外用殺菌消毒剤 クロルヘキシジン水溶液含浸布

薬価基準未収載

ヘキサック® 水溶液1%消毒布20×30

Hexizac Solution 1% Antiseptic Cloth 20×30

SSI発生率低減に向けた 術前のクロルヘキシジン皮膚清拭に



特徴①

クロルヘキシジン濃度は
国内で認可されている上限濃度の1%

特徴②

開封後すぐに使用可能

特徴③

20cm×30cmの
大判サイズ(ほぼA4サイズ)



外用殺菌消毒剤 クロルヘキシジン水溶液含浸布

薬価基準未収載

ヘキサック® 水溶液1%消毒布20×30

Hexizac Solution 1% Antiseptic Cloth 20×30



手指・皮膚

日本標準商品分類番号	872619
承認番号	23100AMX00277000
販売開始	2019年7月
薬価収載	薬価基準未収載

貯 法：室温保存
有効期間：3年

- 2. 禁忌(次の患者には投与しないこと)**
- 2.1 クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者[8. 参照]
- 2.2 脳、脊髄、耳(内耳、中耳、外耳)には使用しないこと[聴神経及び中枢神経に対して直接使用した場合は、難聴、神経障害を来すことがある。]
- 2.3 腔、膀胱、口腔等の粘膜面には使用しないこと[クロルヘキシジン製剤の左記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。][14.2.3 参照]
- 2.4 眼には使用しないこと[角膜障害等の眼障害を来すおそれがある。][14.2.4 参照]

- 9.1.1 薬物過敏症の既往歴のある者(クロルヘキシジン製剤に対し過敏症の既往歴のある者を除く)[8. 参照]
- 9.1.2 喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある者

11. 副作用

次の副作用があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には使用を中止するなど適切な処置を行うこと。

11.1 重大な副作用

- 11.1.1 ショック(0.1%未満)、アナフィラキシー(頻度不明)
血圧低下、じん麻疹、呼吸困難等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。[8. 参照]

11.2 その他の副作用

	0.1%未満
過敏症	発疹、じん麻疹

14. 適用上の注意

14.1 薬剤使用前の注意

14.1.1 血清・膿汁等の有機性物質は殺菌作用を減弱させるので、これらが付着している場合は十分に洗い落としてから使用すること。

14.1.2 石鹼類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石鹼分を洗い落としてから使用すること。

14.2 薬剤使用時の注意

14.2.1 開封時及び開封後は、微生物による汚染に注意すること。

14.2.2 開封後は速やかに使用すること。

14.2.3 産婦人科用(腔・外陰部の消毒等)、泌尿器科用(膀胱・外性器の消毒等)には使用しないこと。[2.3 参照]

14.2.4 眼に入らないように注意すること。眼に入った場合は直ちによく水洗すること。[2.4 参照]

14.3 薬剤使用後の注意

本剤の付着した白布を次亜塩素酸ナトリウム等の塩素系漂白剤で漂白すると、褐色のシミができることがある。漂白には過炭酸ナトリウム等の酸素系漂白剤が適当である。

15. その他の注意

15.1 臨床使用に基づく情報

クロルヘキシジングルコン酸塩製剤の使用によりショック症状を起こした患者のうち数例について、血清中にクロルヘキシジンに特異的なIgE抗体が検出されたとの報告がある。

22. 包装

30包[1枚(ポリ袋)×30]

2023年12月改訂(第1版)

3. 組成・性状

3.1. 組成

有効成分	担体	添加剤	薬液量
本溶液100mL中 日局クロルヘキシジングルコン酸塩5mL(クロルヘキシジングルコン酸塩1gを含む。)	不織布	エタノール、アラントイン、パラオキシ安息香酸メチル、パラオキシ安息香酸プロピル	1包あたり本溶液35mL

(薬液35mL中 日局クロルヘキシジングルコン酸塩1.75mL)

3.2. 製剤の性状

性状	本品に含浸している液は、無色～微黄色澄明の液である。
----	----------------------------

4. 効能又は効果

手指・皮膚の消毒

6. 用法及び用量

手指・皮膚の消毒には、洗浄後、1日数回適量を塗布する。

8. 重要な基本的注意

ショック、アナフィラキシー等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。[2.1、9.1.1、11.1.1 参照]

9. 特定の背景を有する患者に関する注意

9.1 合併症・既往歴等のある患者

■詳細は電子添文をご参照ください。

■電子添文の改訂に十分ご留意ください。



製造販売元
ヨシダ製薬 吉田製薬株式会社
埼玉県狭山市南入曽951

吉田製薬 製品情報



文献請求先及び問い合わせ先

吉田製薬株式会社
東京都中野区中央5-1-10
Tel: 03-3381-2004

②2512CL
460127
2025年12月作成